

ひと、暮らし、みらいのために

厚生労働省

Ministry of Health, Labour and Welfare
業務ガイド 2025



CONTENTS

人の一生を支える仕事	03
医政局	05
健康・生活衛生局	07
医薬局	09
労働基準局	11
職業安定局	13
雇用環境・均等局	15
社会・援護局	17
老健局	19
保険局	21
年金局	23
人材開発統括官	25
政策統括官（総合政策担当）	27
政策統括官（統計・情報システム管理、労使関係担当）	29
大臣官房	30
組織図	33
日本の1日&人口100人で見た日本	35

事務次官からのメッセージ

厚生労働行政に携わって38年、様々な分野を担当してきました。

今、改めて、厚生労働行政とは何か、と問われれば、

「私たちの生活」そのものに直結する仕事と答えたいと思います。

私たちが担当している医療・介護・福祉・年金といった社会保障や、労働条件・能力開発・雇用環境といった労働政策は、いずれも国民生活そのものに関わる仕事です。

厚生労働省は、皆さんだけでなく、ご家族・友人をはじめ、誰にとっても身近で切実な課題に取組む役所です。

身近なだけに、わかりやすく、そして、切実であるがゆえに、真摯に向き合い、足らざるところ、至らないところがないかを問い合わせ続ける姿勢も必要です。

「ひと、暮らし、みらいのために」

私たち厚生労働省の職員にとって、指針となる大切なキヤッチフレーズです。

この思いを胸に、霞が関にある本省と呼ばれる場所で約4,400人、

厚生局・労働局・ハローワーク・労働基準監督署・検疫所等の施設等機関などを含めると、約33,000人の職員が働いています。

一方、厚生労働行政は、国だけでは動きません。

実際、医療・介護・福祉の現場に立つのは、医療・福祉従事者の皆さんです。

現場あっての政策であり、現場を知らずして、実効性ある政策にはなり得ません。

さらに、多くの政策の実行部隊は地方自治体ですから、自治体との連携も欠かせません。また、グローバル化が進む中で、国際機関や諸外国との密接な連携も必要です。

私たちは、こうした厚生労働行政に関するあらゆる方々とともに、

新たな課題に果敢に取組み、国民の生活を守り、支えていきたいと思っています。

この冊子を通じて、私たちの業務の一端を知っていただき、厚生労働行政の役割と取組について、少しでも理解を深め、その魅力を感じていただければ幸いです。



厚生労働事務次官

伊原 和人



人の一生を支える仕事

すべてのライフステージを厚生労働省とともに

この世に生をうけ、健やかに成長し、大切な人たちとともに、
最期の瞬間まで、自分らしく生きる——
誰もがそんな人生を当たり前に享受できる社会をつくること。
それが厚生労働省の使命です。
社会保障・労働政策を通じて、
国民一人ひとりの生活に寄り添いながら、
未来にわたって社会経済発展の基盤を支えていくために、
様々な取組を進めています。

医療

いのちの安心
未来への約束

医政局 P5

医薬品の安全

医薬品等の安全を確保し、
国民の健康を守る

医薬局 P9

労働条件確保

働く人の安心・安全を守り、
多様な働き方を実現する

労働基準局 P11

誕生

医療保険

世界に誇れる国民皆保険を
未来へ切り開く

保険局 P21

こども・学生

社会・援護／ 障害者支援

困難を抱えるすべての人に
寄り添い、暮らしを支える

社会・援護局 P17

社会人

雇用政策

働く未来を切り拓く
就労支援の最前線

職業安定局 P13

職業能力開発

一人ひとりが自らの
希望に応じて
キャリアを築ける社会へ

人材開発統括官 P25

健康増進・ 疾病対策

かけがえのない命と
健康を守り、支える

健康・生活衛生局 P7

年金

人生の様々なリスクに
備えた「国民皆年金」を
支え、守る

年金局 P23

老後

退職

介護

いくつになっても地域で
自分らしい暮らしが
できる社会へ

老健局 P19

